

雪椿 かわら版

＋飯山赤十字病院の基本理念

人道・博愛の赤十字精神に基づき、患者さん中心の地域に密着した医療を実践します。

《 病院の基本方針 》

1.患者さん一人一人を大切に、思いやりのある医療を行います。2.安全で質の高い医療を提供します。
3.近隣の医療、保健、福祉施設との連携を推進します。4.高齢社会に即した在宅医療、予防医療に積極的に取り組みます。5.救急医療、災害救護、講習会等普及事業に積極的に取り組みます。6.明るく働きがいのある病院を目指します。

《 私たちは次に掲げる患者さんの権利を尊重します 》

1.人としての尊厳が守られる権利 2.プライバシーが守られる権利 3.安全で適切な医療を受ける権利
4.望まれる情報提供と、納得のいく説明を受ける権利 5.自分が受ける医療を選ぶ権利

《 患者さんへのお願い 》

1.適切な医療を受けるために、健康状態など詳しい情報をお知らせください。2.医療行為については、納得された上で医師や看護師等の治療方針にご協力ください。3.他の患者さんの治療に支障を与えないようご配慮をお願いします。

2021
令和3年

107
7月号

- 発行／飯山赤十字病院
飯山市飯山226-1
電話0269-62-4195
ホームページ
<http://www.iiyama.jrc.or.jp/>
- 発行責任者／戸谷 浩久
- 印刷／南中央堂印刷社

就任あいさつ

院長 岩澤 幹直



皆様方には日頃から格段のご厚誼を賜り厚く御礼申し上げます。私が4月に新院長として、長野赤十字病院から赴任し、早くも7月になりました。

当院は60年以上に渡り、この岳北地域で医療の要として「人道・博愛の赤十字精神に基づき、患者中心の地域に密着した医療を実践」を行なっており、参りました。

昨年からつづく新型コロナウイルス感染、長野県内では第4波がやや落ち着いてきたように感じます。しかし、オリンピック開催や夏休みによる人の移動、そして感染力の高い変異株の拡散による第5波発生が心配されます。

飯山赤十字病院は昨年県指定を受け、新型コロナウイルス感染症の重点医療機関になり、軽症から中等症患者さんを収容する10床を備えたコロナユニットを開設しました。5月現在までに、このユニットで82名の患者さんを受け入れ治療しています。これは長野県内の赤十字病院で最も多い数でした。今年4月には職員の新型コロナワクチン予防接種を行い、5月からは飯山市新型コロナワクチン集団接種への協力をしています。政府の指示通り65歳以上の予防接種は、7月末までの終了予定です。今後も行政の指導のもと、集団予防接種に病院として協力を続けていきます。早く国内で受動免疫が達成され、新型コロナパンデミックが収束することを願います。院内の新型コロナウイルス感染対策も職

員一同徹底していますので、現在まで院内感染を起こしていません。今後もこの状態を継続していきます。

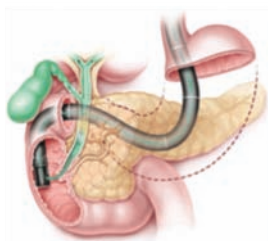
また、5月には日本赤十字社の使命である2救護班、14名の隊員任用を行い災害派遣への準備も整えることができました。

長野県統計では、県内の人口減少は進行していきませんが、今後10年は高齢化により有病率の増加が見込まれています。今年、脳神経外科医師1名、消化器内科医師2名が常勤化し、整形外科も2名体制になり、地域のニーズに対応した入院治療の範囲が拡大しました。さらに一次脳卒中センターと認定され、脳梗塞に対してtPAによる血栓溶解治療を積極的におこないます。消化器病センターでは、消化器内視鏡により膵臓、胆道の病気の早期発見治療を行います。眼科においても、年内に手術顕微鏡装置を更新して、硝子体手術を開始予定です。当院で対応できる眼科疾患も広がります。

残念ながら6月から総合診療科が、8月から救急科が休診となりますが、救急患者、紹介状のない新患者さんへの診療も円滑にできるように改善に努めています。

近年の医師偏在、地方人口の減少等の社会環境の変化は、予想を上回る速度で地域医療へ重くのしかかってきています。さらに新型コロナ感染拡大のため、最前線であり最後の砦と言わなければならない地域医療も厳しい状況に耐えています。

地域医療を担う飯山赤十字病院として、地域の皆様に信頼され必要とされる病院を目指して、職員一同、更なる改革や改善を行い、精進する所存でございます。これまでも増して医師会、飯山市や近隣市町村の皆様からのご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



特集
P4

消化器センター 内視鏡検査のススメ

- P2 診療科部長のあいさつ
- P3 脳ドックのすすめー「ワンストップ脳ドックはじめました」ー
- P6 地域のお医者さん④ (栄村国民健康保険栄村診療所)
- P7 ふれあい祭り(病院祭)中止のお知らせ/相談窓口・お知らせ
- P8 外来診療担当医表

診療科部長あいさつ

膵臓や胆道の病気をもっと身近に

消化器科部長 渡邊 貴之



2021年4月から消化器科に着任した渡邊貴之と申します。

消化器内科医として10年と少し働いてきましたが、特に膵臓や胆道（胆嚢・胆管）の病気を専門にしてきました。近年、膵臓の病気の患者さんは増えてきており、中でも膵がんはがん死因の部位別で4番目に多くなっています。色々な地域で膵がん早期発見への取り組みがなされており、ぜひ岳北地域でもそのような取り組みを開始し、少しでも膵がんを「治らない癌」から「治すことのできる癌」といったイメージに変えていければと思います。また胆道の病気の代表として胆石があります。胆

石は胆嚢や胆管にできた結石であり、胆嚢の出口や胆管に詰まることで症状を起こします。日本人の10人に1人は胆石を持っているのではないかと推測されています。消化器科では主に胆管にできた胆石に対して内視鏡を用いた治療をおこなっています。膵臓や胆道の病気は他にもまだまだたくさんあります。地域の方々にもっと膵臓や胆道の病気が身近になるよう努め、最新の検査や治療内容をわかりやすく伝えていけたらなと思います。もちろん膵臓や胆道以外の消化器の病気の診療もしていますので、なにかお腹の症状があっても心配な場合には気軽に受診して下さい。

もともとは新潟県出身で雪への馴染みはありますが、飯山の冬は世界が違っていると伺っています。上手な冬の過ごし方など、ぜひ教えて頂ければと思います。

それではどうぞよろしくお願い致します。

着任のごあいさつ

第2 整形外科部長 中西 芳応



初めまして、2021年4月より当院整形外科に着任いたしました中西芳応（なかにしよしよしか）と申します。小学生までは岡山県の倉敷市、中学校は愛媛県の松山市で寮生活をしながら育ちました。九州大学医学部を卒業後に初期研修を長野市で行いました。

指導医や同期に恵まれ楽しくまた充実していて、医師の礎を築くことができました。患者様からもたくさんの事を学ばさせて頂き、いずれは長野県の医療に貢献できればと考えておりました。

初期研修後は大学に入局し、10年間にわたり幅広い整形外科分野を偏ることなく全体的に学んで参りました。例えば三次救急病院で重度外傷を3年間、専門性の高い小児整形分野では専門施設で1年間学んだり、スポーツ医学分野ではプロ野球選手入団時検診に5年間携わったりといった貴重な経験もありました。

近年、整形外科では細かく分野にわかれて（肩、脊椎、股関節など）、それぞれの分野ごとに専門性を高める傾向にあります。自分の中では専門と自負している分野はまだありませんが、逆に専門にとらわれずこの岳北地域のニーズに合わせて、私が会得してきたことを基に医療で貢献できればと考えております。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

脳神経外科診療が変わります

脳神経外科部長 兒玉 邦彦



2021年4月より脳神経外科に着任しました兒玉邦彦と申します。信州大学を卒業し、研修を終えたのち、ここ10年来、長野地域の急性期病院にて手術に明け暮れる生活をしていました。飯山赤十字病院では、ここ数年、非常勤医として勤務しておりましたが、

この度、常勤として着任しました。学生時代は競技スキーをしており、旧信濃平スキー場や長峰スポーツ公園で汗した思い出があります。

さて、脳神経外科は手術をメインに脳疾患全般を扱います。近年は神経内視鏡手術やカテーテルでの血管内手術など、低侵襲治療が発展してきました。手術の

みならず、急性期脳梗塞に対するt-PA血栓溶解治療など、最新の治療が届けられるように体制再整備をしました。”Time is money”（タイム・イズ・マネー、「時は金なり」）にかけて”Time is Brain”（タイム・イズ・ブレイン）と言われるように、急性期脳卒中治療は時間と勝負です。救急隊や他の急性期病院と連携をさらに密にし、日本脳卒中学会一次脳卒中センターとして急性期脳卒中治療を担っていきます。さらに、急性期治療に引き続き、回復期リハビリテーション、在宅復帰を支える訪問診療・訪問看護など当院の強みをさらに強化し、可能な限り地域完結ができる体制を構築していきます。私自身は神経内視鏡手術から脳腫瘍の化学療法まで、幅広く脳神経外科全般を担当しますが、頭痛、めまいなどお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。

脳ドックのすすめ - 「ワンストップ脳ドックはじめました」 -

飯山赤十字病院では、地域の皆様の健康管理のお役に立てるよう脳ドックを行っております。脳ドックの内容は脳MRI検査、頸部血管超音波（エコー）検査、認知機能検査、必要に応じて血液検査です。脳MRIでは脳の形態（かたち）を検査し、無症候性脳梗塞（脳の血管が詰まる病気）や微小脳出血などの脳卒中の前ぶれ病変がないかチェックします。また同時に、MRAにより脳内の血管の様子を、頸部血管超音波にて心臓から脳に至る血管の様子を検査し、症状はないものの、血管が狭くなり脳梗塞予備軍となっていないか、脳動脈瘤が生じていないかを調べます。脳動脈瘤は人口の約1%にみられ、これが破けるとくも膜下出血を生じ、緊急手術が必要となります。くも膜下出血は重症な場合には突然死、手術により一命をとりとめたとしても、後遺症を生じ得る病気です。脳動脈瘤が発見された場合、その血縁関係のある方の有病率は4%と高くなります。脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などに対する脳卒中治療は日々進歩していますが、日本での死因第4位、しばしば重篤な後遺症を生じ、寝たきり原因の第1位、認知症の原因の3-4割を占めます。症状がない時期に早期発見し、治療を開始します。また同様に、認知症の原因となりうる脳腫瘍や水頭症など器質的

疾患（かたちの検査でわかる病気）を早期発見し、早期治療を開始します。

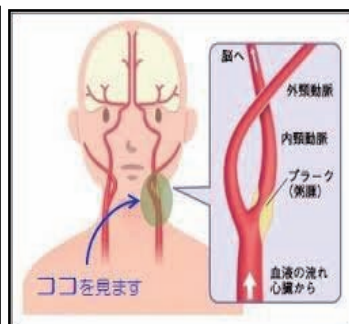
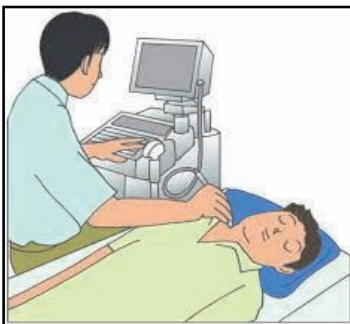
2021年からは脳ドックの各種検査と結果説明を同日中に行う「ワンストップ脳ドック」を始めました。夕方の方の数時間で脳ドックをすべて完結させ、従来よりもご利用しやすくなりました。仕事をちょっと早めに切り上げ、脳ドックを受けてみませんか？さらに、今年度中に日本脳ドック学会認定施設を受審予定です。「頭痛が気になる」、「ご家族に脳の病気の方がいる」、「物忘れが気になる」場合には特に脳ドックをお勧めします。皆様のご利用をお待ちしております。

脳神経外科部長 児玉 邦彦

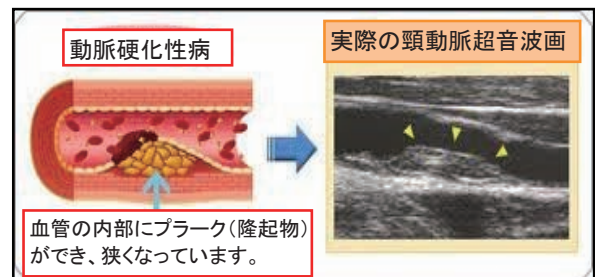
コース別 料金	簡易脳ドック	29,500円
	脳ドックのみ	48,400円
	脳ドック+人間ドック	66,000円

検査項目 (コースによって 異なります)	身体測定・問診
	診察
	血液検査・尿検査
	心電図
	頸動脈超音波検査
	MRI・MRA検査(磁気共鳴画像診断)
結果説明・保健指導	

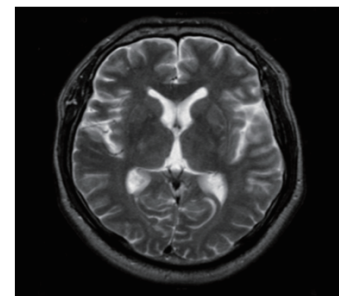
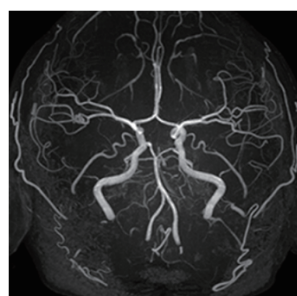
頸動脈超音波検査



仰向けに寝ている状態で、20分ほどで検査は終わります。痛みなどの苦痛はありません。



頭部MRI



ペースメーカー、人工内耳などを装着去れている方、または、体内に金属製のものが埋め込まれている方など、MRI検査ができない場合がありますので、受け付け時に確認させていただきます。

特集

内視鏡検査のススメ

消化器センター

(消化器科) (内視鏡センター)



当院『消化器センター』は、消化器内科と消化器外科が連携し、消化器疾患の診療を安全かつ効率的に行うために2016年9月に開設されました。

消化器疾患の診療にあたる上で、重要な検査として内視鏡検査があります。ドックや健診などの内視鏡によるスクリーニング検査では、疾病を早期に発見、治療できることで高いQOL(生活の質、人生の質)を維持することに繋がります。

内視鏡センターでは健診や当院で異常が見つかった患者さんの治療は勿論、地域の診療所から御紹介いただいた方の精密検査、発見された早期がん(食道、胃、大腸など)の内視鏡治療も行っております。

内視鏡センターでは、疾病の早期発見・早期治

療が行えるよう、出来るだけ多くの方に内視鏡検査を受けて頂くために、安全で苦痛のない内視鏡検査を提供できるよう日々、取り組んでおります。

本年4月には常勤の消化器内科医師が2名着任し、診療体制が充実いたしました。新たな診療体制により検診受診率のUPを図り、この地域における消化器疾患の罹患者減少に少しでも貢献できる医療を進めて参ります。さらには予防医学から、診断、手術や化学療法等の治療、緩和医療にいたるまで、専門医による質の高い医療を提供できるよう努めて参ります。

内 視 鏡 検 査

口や肛門から内視鏡を入れ、食道・胃・小腸・大腸などの消化管、または胆管や膵管などの中を観察し、治療を行います。がんなどの腫瘍の切除の他、胃・十二指腸潰瘍、食道・胃静脈瘤などの消化管出血による吐・下血、胆石による急性胆管炎など緊急疾患に対する対応も行っています。また、在宅や施設での栄養管理のために胃瘻の造設や交換も行っています。

上部内視鏡検査 (胃カメラ)

逆流性食道炎、胃・十二指腸潰瘍、ヘリコバクター陽性胃炎などの良性疾患、胃がんなどの悪性疾患の検診・診断・治療を行っています。早期がんに対しては日本消化器内視鏡学会専門医により、ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)やEMR(内視鏡的粘膜切除術)といった内視鏡治療を患者さんと相談しながら決定いたします。

また、苦痛が少なく楽に検査を受けられる経鼻内

視鏡スコープによる検査も受けられますので、検診の際はご相談ください。



下部内視鏡検査（大腸カメラ）

大腸（結腸～直腸）、肛門のがんやポリープ等の腫瘍だけではなく、潰瘍性大腸炎、クローン病、大腸憩室出血、虚血性腸炎といったほとんどの疾患に対する診断、治療を行っています。

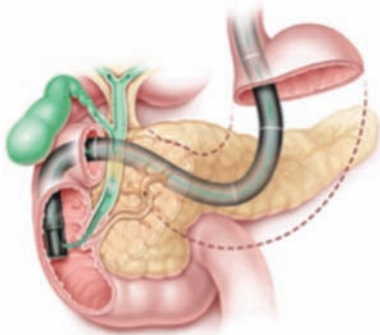
今までは病院に来てから検査前処理（腸管洗浄液の内服）を行っていたため、朝から午後の検査終了まで一日病院に居なければいけませんでした。検査前処理を自宅でも行えるようになりました。

たので、検査直前に病院にお越しいただけます。また、健診で便潜血反応陽性を指摘された場合



には、その日に大腸内視鏡検査の予約をしていただけます。下血や便通異常がある患者さんはご遠慮なくご相談ください。

胆・膵内視鏡検査



本年4月に胆・膵領域を専門とする消化器内科医師が着任したことにより、診断精度がより高まり、必要に応じた医療を円

滑に提供できるようになりました。

疾患の良性悪性を迅速かつ正確に診断し、内視鏡処置が必要であれば患者さんの負担を極力減らした治療を行います。外科手術が必要で当院での治療が困難な場合には、専門病院との連携をすみやかに行ない、患者さんの不利益にならないように努めます。

患者さん、ご家族の生活の質を損なわない診療を進めていきます。

「胃カメラや大腸カメラの内視鏡検査は辛い！」
「以前の検査で苦痛が強くて検査を受けるのが嫌だ」

と心配になる方には鎮静剤による無痛検査も選択できます。皆様に苦痛なく安全に、正確な内視鏡検査・治療を受けていただくため、今後も、一掃の努力をしてまいります。

どうぞ内視鏡に関することは何でもお気軽にご相談ください。



渡邊医師（消化器科部長）
内視鏡技師、看護師、看護助手

地域医療連携

症状が安定したら
かかりつけ医へ

開業医 ←

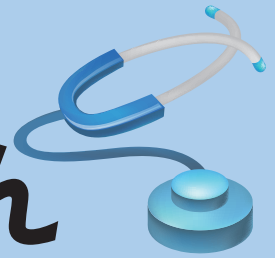


専門的な治療が必要
になったら当院へ

→ 当院

地域の医療機関が協力し合う医療体制

地域のお医者さん



栄村国民健康保険 栄村診療所

診療科目：内科

〒389-2702 下水内郡栄村北信3602-1
TEL 0269-87-3306

● 医師を目指した理由

私は理工系の大学を卒業後、半導体エンジニアとして数年間働いていました。

毎日朝から晩まで研究室に閉じこもり研究開発に明け暮れる日々を過ごしていました。その頃、医療は身近になく医療系には全く興味もなかったのが、まさか医師になるとは夢にも思っていませんでした。

充実した日々を過ごしていましたが、直接人と関わる仕事がしたいと考えるようになり、また少しずつ医学に興味が出てきたため、20代後半に方向転換し医師を志すために、大学へ再入学をしました。



すぎやま けんろう
杉山 賢郎

● 開業までの経緯と医院の特色

私は栄村に来るまでは石川県金沢市の病院で内科医として勤務していました。病院では主に内科の専門分野を中心に治療をしていましたが、地域に根差した診療をしたい、なるべく入院をさせずに日常生活の中で早めに治療にあたりたいと考えていました。そういった思いで地元での開業を検討していましたが、ちょうどその頃栄村の医師募集を知りました。ドクターコトーに憧れていたこともあり村唯一の診療所というところに惹かれて令和2年4月栄村にやってきました。

村の診療所はまさに何でも屋です。内科系、外科系を問わず高齢者の診療はもちろんのこと、村と連携して予防接種業務、保育園や小中学校健診も行っ



診療所玄関

ています。

先代の先生方が培ってきた医療を継承しつつ、最新の医療も取り入れながら目の前の患者さんに向き合える診療所を作っていきたいです。

● 地域の皆様へ

栄村の方は元気な方が多く90歳になっても畑仕事など現役でされている方が多くいます。私の理想の姿と重なります。これからも元気に暮らしていただきたく、困った症状はもちろん、医療の問題かどうか分からないこと、身の上相談など、なんでも気軽に相談してください。

いつまでも元気に過ごせるように、スタッフ一同サポートさせていただきます。



スタッフ



待合室



診療時間のご案内	
診療科目	内科 予防接種・保育園、小中学校健診
診療時間	月～金 午前8:30～11:30 午後14:00～17:00 ※木曜日は秋山出張診療のため午前休診 ※金曜日は第1と第3のみ診療
休診日	土・日曜日、祝祭日、年末年始

事務部長就任あいさつ



4月1日付で、飯山赤十字病院事務部長を拝命いたしました、戸谷浩久と申します。どうぞよろしく願いいたします。

私は、長野赤十字病院より赴任してまいり

ました。長野赤十字病院では入職後、人事課、医事課の勤務の後、日赤本社医療事業部に3年間出向いたしました。本社では2課に勤務し、医療施設の営繕、借入金等の許認可事務、指導監査業務、医療施設特別会計の予算、決算、補正予算の取りまとめ業務等を経験いたしました。本社から戻ったのち、人事係長、人事課長、管財課長、企画調整課長、総務課長、そして事務副部長としては5年間勤務いたしました。

今回、縁がありまして当飯山赤十字病院に勤務することになりましたが、元々私の叔母が飯山市内に嫁いでおりまして、当院には大変お世話になっております。また、母親の従妹と私の小中学校の同級生も、職員として勤務しておりました。当地で友人が顧問をしている直販所に食材を買いに度々

訪れており、私にとって当院は身近な存在であります。

最後になりますが、今までの経験を活かして岩澤院長を補佐し、職員の皆さんと共にこの北信地域の医療を守り、当院の健全なる運営を目指して取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

広報委員長としてのひとこと

今年度から広報委員長を担当させていただきます。

「雪椿」は、当院が取り組んでいる情報や医療体制を地域の皆様にお伝えする広報誌です。個人的に私は「椿」が大好きで、自宅の庭に数種類の椿を植えております。特に「やぶ椿」は大木のようになって、長い期間多くの花を咲かせてくれます。「雪椿」のように寒さにも雪にも負けず、当院がさらに地域にしっかりと根を張って、地域の方々の医療と健康が守れるように、さらなる病院広報に取り組んでいきたいと思っております。



患者さん相談窓口通信

「患者さん相談窓口」では受診に対する相談をはじめ、様々なご意見・ご要望をお伺いし、その対応や改善に病院全体で取り組んでおります。

現在、新型コロナウイルス感染予防目的で、面会禁止が続いておりご不便をおかけしております。洗濯物の受け渡しにつきましては、下記のように対応しておりますのでよろしくお願いいたします。



洗濯物の受け渡しについて

1. 受け渡し時間：14時～17時

ご家族にお持ちいただいた肌着等は、正面玄関の職員が預かりします。患者さんの洗濯物がある場合には病棟看護師が正面玄関まで届けに伺います。ご不便をおかけ致しますが、ご協力をよろしくお願い致します。新型コロナウイルス感染症対策本部

* 時間内での受け渡しが困難な場合、正面玄関の職員にご相談ください。
* 私物への記名につきましても併せてお願いいたします。

ふれあい祭り(病院祭)中止のお知らせ



毎年10月末に開催しておりました「ふれあい祭り」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、今年は中止とさせていただきます。

毎年、ふれあい祭りにご協力いただいている皆さま、楽しみにされていた皆さまには大変申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願い致します。

ふれあい祭り実行委員会より



飯山赤十字病院 外来診療担当医表 (令和3年7月1日現在)

診療科	備考	月	火	水	木	金		
救急科	午前 8:30～13:00	藤本 和法	藤本 和法	藤本 和法 (～13:30)	藤本 和法	藤本 和法		
	午後 13:00～17:15	藤本 和法	藤本 和法	関口 智裕 (13:30～)	藤本 和法			
発熱外来	※診察室は多目的施設	時間交代制	熊部 智章	時間交代制	熊部 智章	熊部 智章		
内科	予約外受診担当(救急車を含む) ※診察室は救急外来	時間交代制	富田 俊明	時間交代制	熊部 智章	渡邊 貴之		
	紹介・内科健診異常	福島 靖典	渡邊 貴之	渡邊 貴之	齋藤 俊信	齋藤 俊信		
	再診	齋藤 俊信	齋藤 俊信	齋藤 俊信	齋藤 俊信	齋藤 俊信		
		福島 靖典	福島 靖典	福島 靖典	山谷 秀喜	渡邊 貴之		
		富田 俊明	渡邊 貴之	山谷 秀喜	富田 俊明			
		古川 賢一		古川 賢一				
糖尿病				長澤 武志				
頭痛外来 初診受付 13:30～14:30 再診 14:00～16:00				飛永 雅信				
循環器科		齋藤 俊信	齋藤 俊信	齋藤 俊信	伊澤 淳	齋藤 俊信		
消化器科	外来	午前	初診	齋藤 俊信	渡邊 貴之		齋藤 俊信	渡邊 貴之
			再診		渡邊 貴之			渡邊 貴之
		午後	再診		作村 美穂			高原 照美
	内視鏡	午前	上部内視鏡	花岡 辰行	竹中 一弘	渡邊 貴之	渡邊 貴之	山田 重徳
				北信病院医師	林 伸彦	平川 祐希	小松 裕	花岡 辰行 (渡邊 貴之)
		午後	下部内視鏡 内視鏡治療 透視検査・治療	渡邊 貴之	渡邊 貴之	渡邊 貴之	渡邊 貴之	渡邊 貴之
			花岡 辰行		平川 祐希		山田 重徳	
呼吸器科		熊部 智章		熊部 智章		安尾 将法 (受付11:00まで)		
心療内科 精神科	予約制	飛永 雅信	飛永 雅信 (午前・初診のみ)		飛永 雅信	飛永 雅信		
脳神経内科			金子 清俊 (予約制)		浦部 博志 (受付時間11:00～) (初診は12:00)			
脳神経外科		兒玉 邦彦 (14:00～16:00) (再診・予約のみ)	兒玉 邦彦	坂入 光彦		原田 博 (9:30～)		
小児科	木曜日は交替制	神田 仁	神田 仁		(神田 仁) (渡邊 直樹)	神田 仁		
外科		柴田 均	柴田 均	中村 学	柴田 均	柴田 均		
	内分泌(乳腺・甲状腺) 金曜日は交替制	前野 一真 (第2・4週のみ)	梅村 謙太郎	梅村 謙太郎	梅村 謙太郎	(伊藤 研一) (清水 忠史)		
整形外科		若宮 一宏	若宮 一宏	中西 芳応	若宮 一宏 (再診のみ)	中西 芳応		
皮膚科		関 英子	中西 芳応	鈴木 賀代		安田 剛敏		
泌尿器科		境澤 香里	境澤 香里	境澤 香里		境澤 香里		
産婦人科		信州大学医師		非常勤医師 (紹介のみ)				
眼科		高野 宏太	今井 宗	倉石 美紗子	坂本 人一			
耳鼻咽喉科	受付時間 13:00～16:00 診療開始 13:30	長谷川 敦俊	長谷川 敦俊	長谷川 敦俊	長谷川 敦俊	長谷川 敦俊		
		中村 恵子	中村 恵子	中村 恵子	中村 恵子	中村 恵子		
		信州大学医師				信州大学医師		

◆住所 〒389-2295 長野県飯山市大字飯山226番地1 TEL: 0269-62-4195 (代)
 ◆休診日 土曜日、日曜日、祝日、5月1日(日本赤十字社創立記念日)、12月29日から1月3日
 ◆受付 8時30分から11時30分(救急外来は24時間) URL <http://www.iiyama.jrc.or.jp/>